

# 小野達也

Contents

- \*委員会報告
- \*静岡県議会報告
- \*小野達也活動報告



## 有言実行!!みんなとともに

発行：静岡県議会議員 小野達也事務所  
 〒414-0002 静岡県伊東市湯川1-6-2  
 TEL.0557-36-2089 FAX.0557-36-2080

### 県議会9月定例会にて 文教警察委員会委員長報告

10月17日、県議会9月定例会最終本会議において、文教警察委員会、委員長報告をいたしました。さまざまな議論がなされた中から議案を含めた報告を掲載します。

文教警察委員会における審査等の概要と結果について御報告いたします。

今回、当委員会に付託された案件は、第135号議案「平成26年度静岡県一般会計補正予算」外2件であります。

最初に、教育委員会関係から申し上げます。

まず、委員から、教員の補助教材の開発、作成への協力は兼業禁止に反するのではないかとたまたましたところ、当局から教員の兼業は特例法により任命権者が認める場合には許されること



になっており、関係する教員は法律に基づき適正に対応していること認識している。しかしながら、補助教材作成等に関する仕組みが県民から見ると疑問を抱かれるものとなっていることは真摯に受け止めている。補助教材作成・選定・評価方法調査チームが高副知事のもとに立ち上がることになっていくため、教育委員会事務局もこれに加わり、補助教材の開発、作成、供給をめぐる不明な点については、この中で明らかにしていくとの答弁がありました。

次に、議案第156号に関し、静岡県富士水泳場の天井落下事故の発生から改修工事の契約まで時間を要した理由についてたまたましたところ、同水泳場の天井は非常に高く特殊な形状であり、

本県で初めて導入される工法を用いること、また床の構造上、足場を組むのが非常に難しいことなどから、高い技術力を持つ業者の選定が必要であったため、総合評価方式を選択した。このため、事前資格審査や申請内容の技術審査などの所定の手続きに日数を要したところによるものであるとの答弁がありました。

そのほか、○議案第135号に関し、学校茶文化推進事業における具体的なお茶の提供方法、○全国学力・学習状況調査

に関する今後の対応、○県立佐久間高校の分校化に向けた地域住民からの意見聴取の必要性、○通信制高校の実態把握状況などについても質疑等がありました。



公立高校現場視察 (7/16)

次に、公安委員会関係について申し上げます。

議案第140号に関し、特殊勤務手当に関する条例の一部改正の内容とその理由及び本県からの派遣予定の有無についてたまたましたところ、近隣諸国の海洋進出が活発化していることを受け、遠隔地の離島の周辺海域における水上警戒作業に職員が従事する場合に、国の措置に準じ、特殊勤務手当を新設するものである。他の都道府県からの派遣要請に基づき、海上保安庁の巡視船において海上保安庁職員とともに従事することになるが、

外国船に間近に接近しての進路規制や警告活動等を行うことは極めて危険で精神的緊張を伴う作業となることから、給与処遇を高めるものである。なお、現時点では、本県からの派遣は予定されていないとの答弁がありました。

次に、危険ドラッグの使用が原因と思われる事件事故の発生

状況と対策についてただしたところ、本年8月末現在で交通事故、救急搬送、住居侵入及び器物損壊等計26件の事件事故が発生しており、昨年1年間の発生状況を上回っている。今後、制定を予定している条例により規制強化を検討していくほか、危険ドラッグ常用者の把握に努め、交通の危険を生じさせるおそれがあると認められる場合には、交通違反がなくても免許停止処分とする措置を行い危険ドラッグの使用による交通事故の発生を防止していくとの答弁がありました。



静岡県警総合警備演習 (10/15)

そのほか、○兵庫県の事件を踏まえた児童連れ去りの防止策、○環状交差点の特徴と導入後の事故発生状況、○振り込め詐欺を含む特殊詐欺の状況と被害防止策、○女性警察官の積極的な登用に向けた取り組みなどについても質疑等がありました。

以上が当委員会における審査等の概要であります。結果といたしましては、議案第135号、第140号及び第156号は、全員一致をもって、それぞれ原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上で委員長報告を終わります。

#### 議員提案

#### 「観光振興条例」が議決

県議会9月定例会において2件の議員提案による条例案が採択されました。一つは「家庭教育支援条例」、もう一つは「観光振興条例」です。私は、観光振興条例について約1ヶ年に渡り、会派自民改革会議を代表して検討委員会議論を重ねてまいりました。内容としては、今まで県の基幹産業として伊豆をはじめ様々な地域において多くの業種が観光に携わっていたものの、財政面や政策面でほかの産業とは大きな開きがあったことが本当の所でした。これを条例に細かくまとめ、県における地域産業として位置付けたもので伊東市にとっても今後必ず役立つものになると考えています。

#### 政務活動費改革

ほかの県で大きく報道されてきた議員の「政務活動費」について、ある新聞社が全国47都道府県の全ての議員を対象に徹底的に調査を行いました。結果として静岡県は公正度、透明性などで全国トップ3に入りました。私は会派の経理責任者として、さらに改革を進めることを提案し、現在来年度からさらに厳格的な方向へとルールの改正をまとめています。

今年度末には新制度を作り上げて、皆さまに信頼して頂けるよう努めてまいります。



# 市内各地区にて 県政報告会



ているので県農林事務所と協働して推進させていくことを話しました。

質疑応答の中で要望が出され、池小学校の外構フェンスの修繕、水路の外蓋の設置などについても対応させていただく旨を話しました。

■**富戸地区** 9月13日  
区より毎年具体的な要望が多くあり、まずは漁協の急傾斜地整備を報告。

県道をはじめとした課題について具体的に説明をいたしました。

■**荻・十足地区** 9月14日  
毎年、県道池東松原線について要望があり、進捗状況について説明をいたしました。

人口も増え交通量の増加に伴って道路路面舗装改修と県道沿いの竹林整備の要望を改めていただき、取り組むことを話しました。

■**岡・鎌田地区** 9月18日  
鎌田区長から県道伊東西伊豆線の道路拡幅工事が完成が近くなり事業に結びつけたことへの謝意を述べていただきました。

■**池地区** 9月12日  
岡地区では新しくコンビニエンスストアができ隣接する道路に歩行者擁護柵の設置を進めていることなど話しました。

■**松原地区** 9月19日  
市の中心市街地として、これから県と連携を取り再興させて

いくために文化財の東海館など活用しなければならぬので、「くらしの道ゾーン」事業など、私が関わったものを充実させて人が行き交う街にしたいと考えていることを話しました。

■**湯川地区** 9月20日  
伊東駅が所在する湯川では、たくさんの要望が出されました。

日頃から区長さんからご指導をいただいておりますが、船揚げ場の整備、伊東停車場線の街路樹剪定、湯川会館改築工事、北川の清掃など次々と要望が出されました。

■**玖須美・新井地区** 9月23日  
冒頭に玖須美区長より過去の津波被害についてお話しがあり、私からも今後10年間で県単予算で4500億円をかけ防潮堤整備など取り組むことを話しました。

■**八幡野・赤沢地区** 9月24日  
新井でも津波対策と急傾斜地整備などについて進めて行くことをお伝えしました。

以前から頂いていたご要望に



対しての整備状況報告と新たに区から赤沢観音付近の国道沿線整備が上げられ、代替道路も検討することを話しました。

■**川奈地区** 9月26日  
県道中大見八幡野線の整備促進を含め渋滞緩和などに努めることを報告しました。

■**吉田地区** 9月27日  
港湾として川奈港整備について県事業の説明や、県道伊東川奈八幡野線の拡幅工事などについてお話ししました。

■**小室地区** 10月19日  
今年度はにも急傾斜地事業に取り組むことや津波対策予算なども話しました。

毎年、吉田では佐山市議を中心に要望が出され、その進捗状況などをお話ししました。

135号の交差点改良工事は年内を目標に完成を目指していることや、水路工事には3千万の予算を組んだことなどを説明いたしました。

■**岡泉地区** 10月22日  
河川の要望や道路、避難場所についてのたくさんの報告をさせていただきご意見とご要望も頂きました。

■**小室地区** 10月19日  
質疑応答の中では国道135号の交差点改良について質問が重なり、関心が高いことであると再認識いたしました。

■**小室地区** 10月19日  
県道についても「伊東川奈八幡野線」の拡幅の要望がありました。

■**小室地区** 10月19日  
慢性的な渋滞対策を改善するため、地域住民の声を反映させることを話しました。

## 皆さまの声を実現！ 小野がやります！

### 宇佐美、湯川、災害時緊急用道路調査



宇佐美の方々から要望があり、伊東市と協議を重ねている災害時緊急用道路について現地での調査を行いました。宇佐美と湯川を山あいを通って結ぶもので、特に津波の危険が予想される沿岸部の災害発生に備えるものです。計画的に進め安心して暮らせるように整備をします。

### 国道沿線の急傾斜危険箇所調査



八幡野区から要望があり、区長、役員、地元市議など15名ほどで道路側面の岩山のかなり上まで足を踏み入れました。対策はかなり難しいと考えられますが、万が一国道135号が封鎖された場合、代替の迂回路がない箇所なので、事業に取り組むように同行の県職員に依頼しました。

県政・伊東市に対する皆さまのご意見、ご要望をお聞かせください。

## 静岡県議会議員 小野達也 事務所

TEL.0557-36-2089

〒414-0002 静岡県伊東市湯川1-6-2 FAX.0557-36-2080

公式サイト [www.ono-tatsuya.com/](http://www.ono-tatsuya.com/)  
E-mail [ono-tatsuya@bird.ocn.ne.jp](mailto:ono-tatsuya@bird.ocn.ne.jp)



小野達也

検索

